

バイクガレージ TURBO-270 / 285 組立て説明書

設置場所はフレームがアンカーボルトで確実に固定出来るコンクリート地面に設置してください。固定されない場合風害等で転倒する危険があります。



1

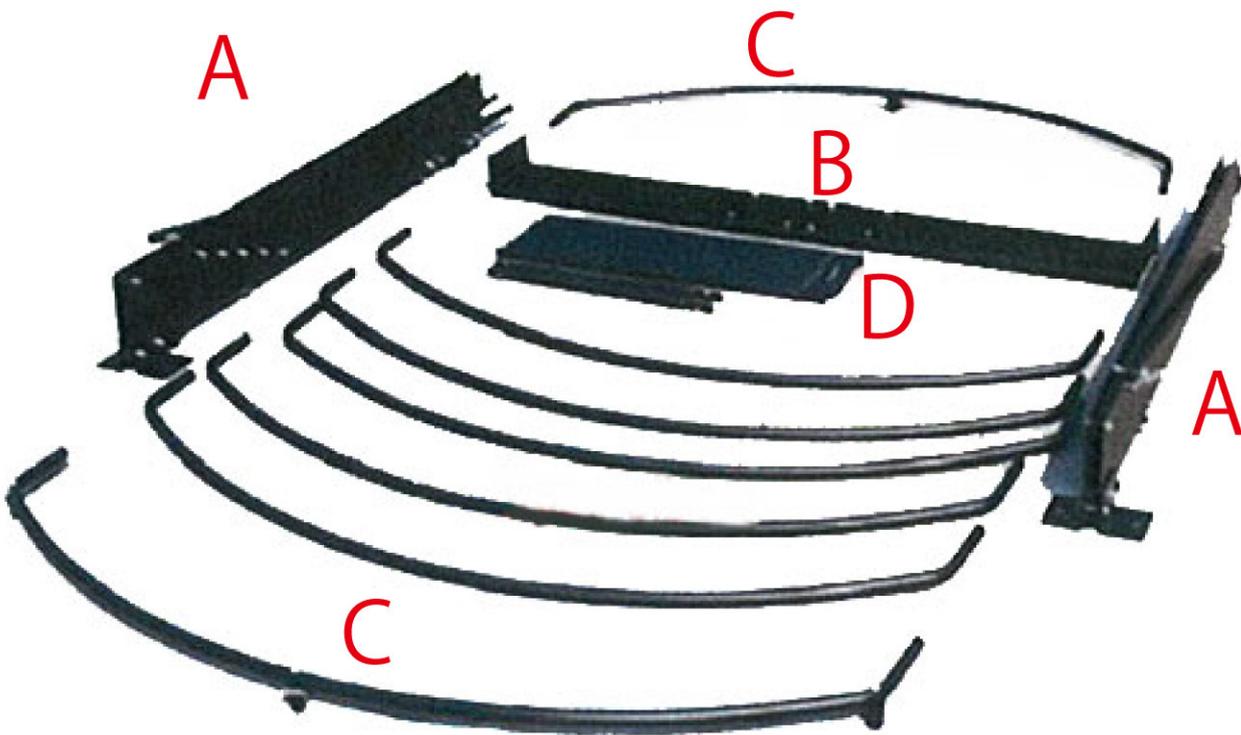
セット内容

- A: 左右ベース x2
- B: 中央ベース x1
- C: U字型フレーム x7 (TURBO-285X は分割させています)
- D: 連結ロッド
- E: アンカーボルト x9
- F: ロックベース x1
- G: フック x1
- ルーフカバー x1

TURBO-285の場合
連結ロッド12本



TURBO-270の場合
連結ロッド:
長: 10本
短: 2本



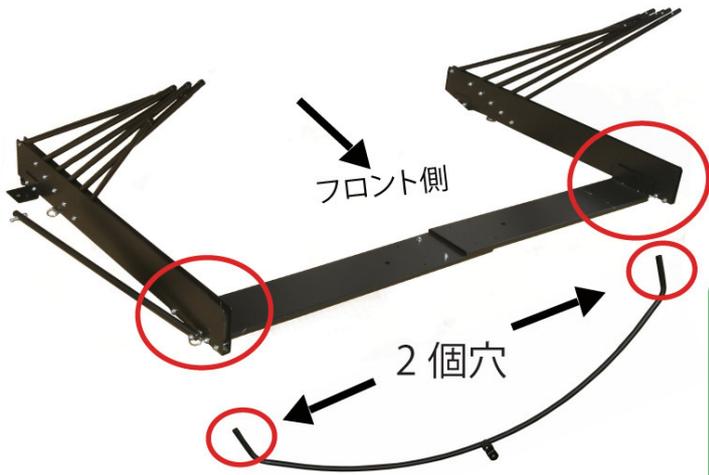
ルーフカバー表



ルーフカバー裏生地の
シルバー部分は
UVカット仕様



2 左右の向きに注意して
ベースフレームをネジ止めします。



TUBRO-270の場合



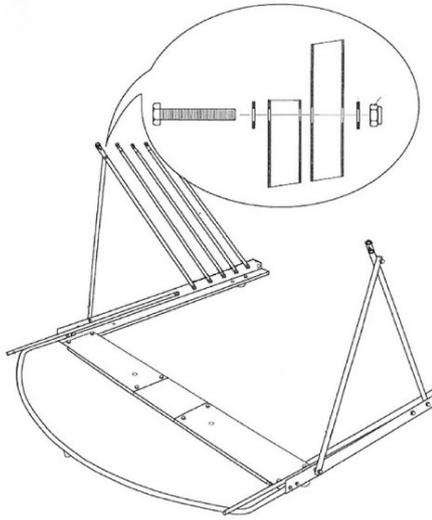
左右ベースと中央ベースを2と3のネジで固定します。
U字型フレームをベースフレームの溝に入れ
3と4のネジで固定します。

TUBRO-285の場合

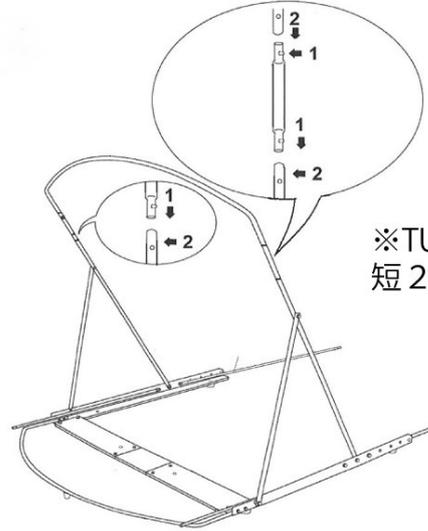


左右ベースと中央ベースを
3と4のネジで固定します。
U字型フレームを
ベースフレームの溝に入れ
1と2のネジで固定します。

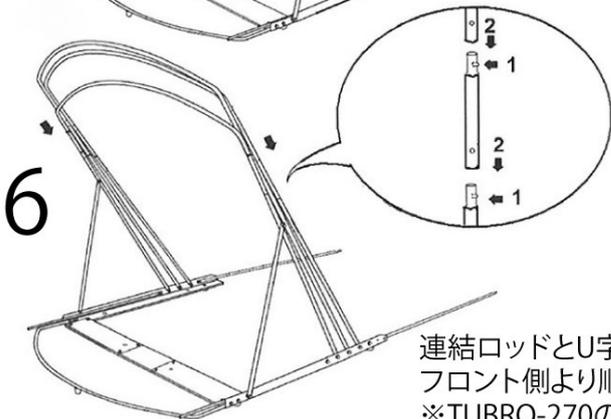
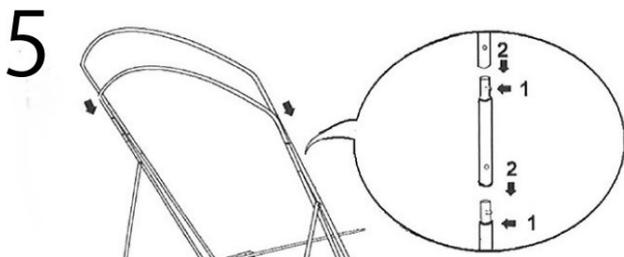
3 ベースフレームの外側のポールと
フレーム溝内のフロントから2本目の
ポールをネジ止めします。



4 連結ロッドとU字型フレームを接続します。
ロックボタンをパイプ穴に合わせてロックします。



※TUBRO-270の場合、
短2本を使用します。



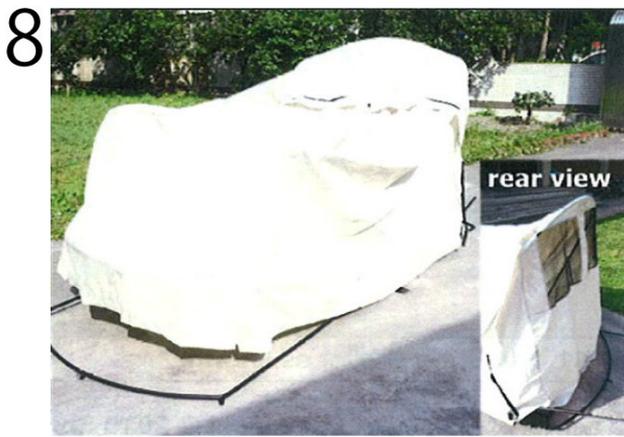
連結ロッドとU字型フレームを
フロント側より順番に接続します。
※TUBRO-270の場合、長10本を使用します。

7

この部分のポールも
連結ロッドを接続します
U字型フレームは
カバーをフレームに
取り付け後に取付けます。

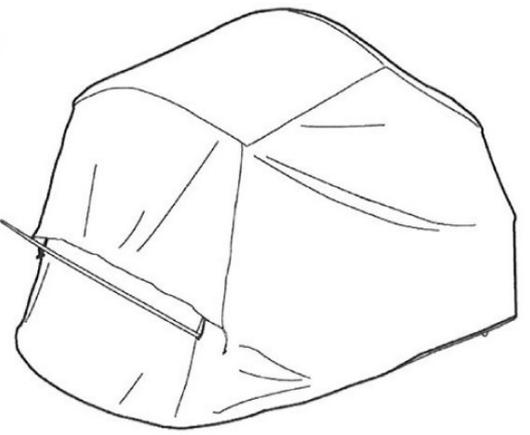


ポールが短い為
左右ベースの溝内に
隠れています。

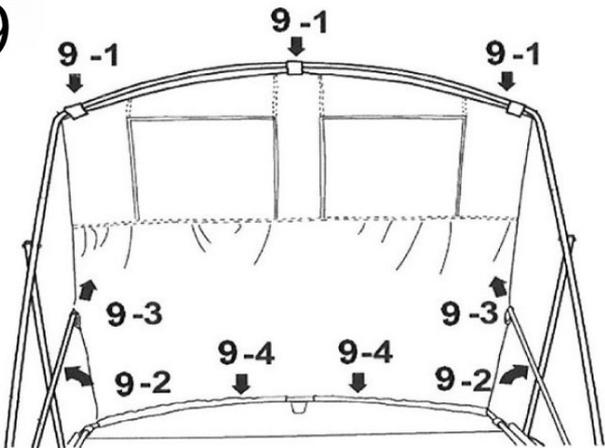


10

U字型フレームを取付けます。



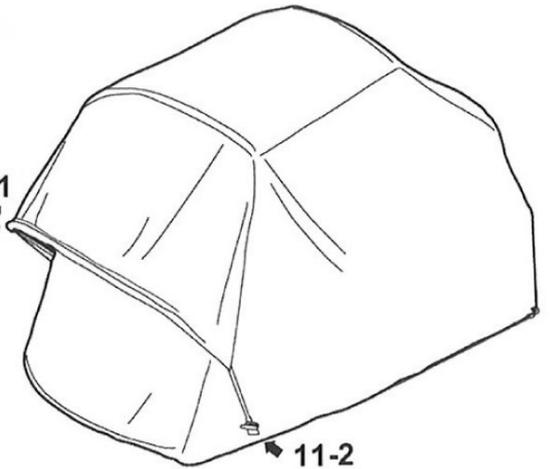
9



カバーをフレームに取付けます。シルバー色が内側です。
窓がある部分をフロント側にして取付けます。
各部のマジックテープをフレームに固定します。

11

11-1 U字型フレームにカバーを取り付けます。

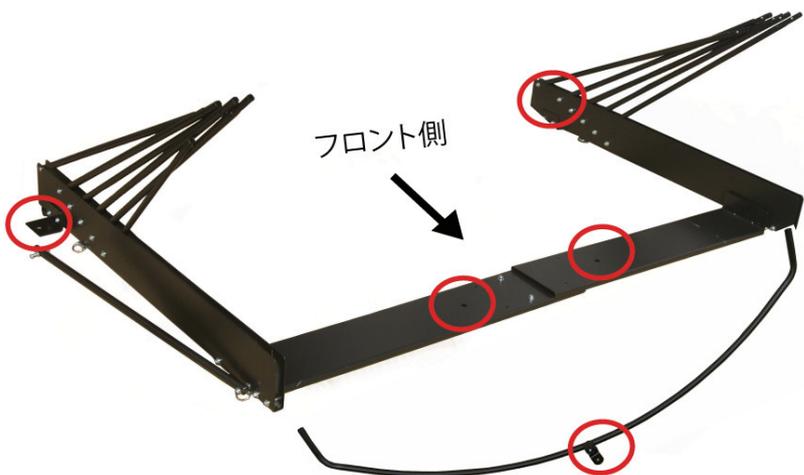


11-2 ロープを取付けて固定します。

組み立て完成后カバーを開閉してスムーズに作動する事を確認してください。

作動確認後ドリルでコンクリート地面に穴を開けアンカーボルトで必ずフレームを固定してください

アンカーボルト固定位置



カバーを閉じた時にリヤ側のU字型フレームとロックベースがフック、又は鍵を付ける場合鍵で接続出来る位置にロックベースをアンカーボルトで固定してください

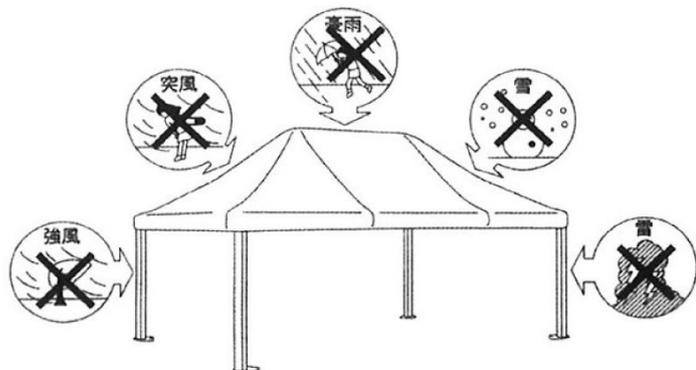
こんなときは使用する状況や場所に、充分ご注意ください。

警告

① 次の場合は、バイクガレージを使用しないで下さい。

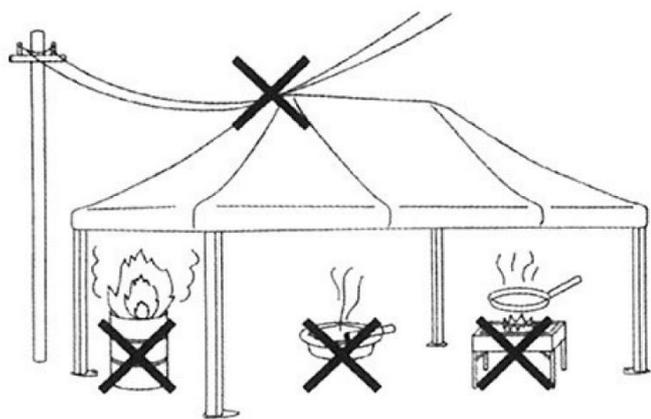
※天候不順の時、又は強風・突風が予想される時。

(飛ばされたり、倒れたりする恐れがあります。)



② バイクガレージは必ず、電線、火気から離れた場所に設置して下さい。

※感電する危険があります。 ※火災の原因になり危険です。



③ バイクガレージにぶら下がったり、物を吊ったりして、荷重を掛けないで下さい。

※破損・倒壊しケガの原因になり危険です。

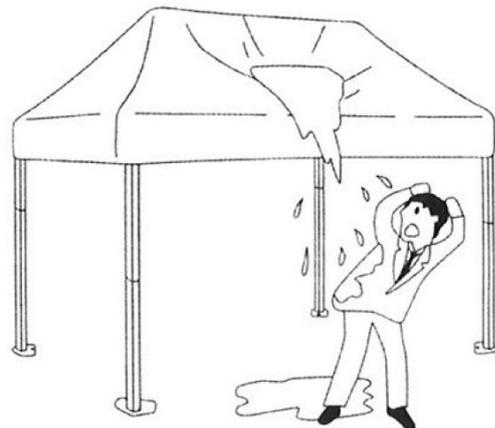


④ バイクガレージに弛みがなく、

ピンと張った状態にしてご使用下さい。

※バイクガレージ (天幕) とパイプ (桁) は、しっかりと固定して下さい。

※多量の水が溜まりますとパイプが曲がり、人や物品に損傷を与える原因となります。



⑤ バイクガレージを組立てる際には、

次の事項を注意して下さい。

イ. 周囲から物が落下する恐れのない場所を選んで下さい。

ロ. 平らな場所を選び、バイクガレージが水平になるように設置して下さい。

ハ. バイクガレージの組立てには必ず、組立て図の順序に従って下さい。

※効率よく設置できます。

ニ. 支柱、桁、棟等の折り曲げ部分に指や手を挟まないようご注意ください。

ホ. バイクガレージ組立て・解体等の際には周囲の人や器物にご注意下さい。